

## 2013(H5)年度活動報告

## A 大雪山および森林に関する取り組み

……大雪山国立公園の優れた自然環境を守り、森林生態系と生物多様性を確保するため、次の活動を行う。

No.	活動項目	主な活動内容	実施日
1	世界遺産の理念と枠組みを活かした大雪山の保全活動	①大雪山フォーラムの開催 第16回大雪山を世界遺産に、を開催。 講師：川辺百樹さん・谷 博文さん ②世界遺産に関する情報の収集・課題の検討 文献・資料・ネット等により世界遺産の動向を情報収集 ③地熱開発に関する学習会・シンポ等の開催 地熱開発シンポジウム in 札幌に参加（パネリスト発言） 上川町層雲峡温泉白水沢地区等地熱研究協議会傍聴参加 白水沢地熱調査説明会（現地）に参加 上川町地熱シンポジウムに参加（パネリスト発言）	26.3/1  25.4/20 25.9/11 26.2/17 26.2/22
2	大雪山国立公園におけるパトロール活動	①登山道・盗掘・トイレ・ゴミ等のモニタリング ひぐま大学・の講座予察を兼ねて実施 ②開発行為等の情報収集・監視、関係行政機関と話し合い・要請・提言 大雪山国立公園山岳関係者情報交換会（美瑛町）に出席	25.6/27～（10回）  25.6/7
3	森林及び林道に関する調査活動	①表大雪における森林及び林道の調査 ・ひぐま大学・GFA 講座予察を兼ねて実施 ②大規模林道の事後調査 ・滝雄・厚和線 ・平取・えりも線を実施 ③関係行政機関と話し合い・要請・提言（必要に応じて） ・なし	25.6/23～（12回）  25.7/6 25.11/9～10
4	加盟組織・他団体等との共同行動	①北海道自然保護連合および加盟団体との連携行動 ・佐幌岳北斜面スキー場開発に伴う質問状を道と加森観光等に対して提出（道連合等3団体の加盟団体として） ・同上、ナキウサギ生息地保全について申し入れ（同上） ②日本森林生態系保護ネットワークとの連携行動 ・特になし ③日本の森と自然を守る全国ネットとの連携行動 ・特になし	25.6/1 25.9/20
<b>B 石狩川およびサケに関する取り組み</b>			
……石狩川河川生態系の保全と回復のため、次の活動を行う。			
1	石狩川上流部の水辺環境保全に関する活動	①河畔林の連続性・河川生態系保全に関する取り組み ・石狩川上流川づくり懇談会委員として意見具申 ・忠別川川づくり検討会委員として意見具申 ②石狩川・忠別川等の環境調査 ・忠別川河畔林（ヤナギ）伐採に関して旭川河川事務所と現地調査 ・忠別川流域自然環境視察（旭川河川事務所） ・忠別川流域現地視察（忠別川自然と親しむ会） ③関係行政機関と話し合い・要請・提言・協働 ・忠別川の現状に関する話し合い（旭川河川事務所） ・忠別川取水堰魚道に関して話し合い（旭川開発建設部）	25.7/19～（5回） 25.12/26、26.3/25  25.5/10  25.11/19 25.11/11  26.1/20 25.9/9
2	石狩川上流部に野生のサケを回復する活動	①さけ飼育放流・さけゼミナール・カムイチェップノミの実施 ・サケを迎える儀式（カムイチェップ・ノミ）（忠別川） ・サケ出発式（忠別川） ・さけゼミナール（発眼卵配布、ゼミナール） ②サケ人工産卵床造成および卵埋設とモニタリング ・人工産卵床の造成（石狩川栄園橋） ・受精卵埋設（石狩川栄園橋） ・モニタリング ③魚道調査、サケ回帰調査	25.9/25 26.3/30 25.12/8、26.1/19、3/9  25.11/4、12/22 25.12/22 26.1/27、3/21

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホツチャレ調査（忠別川）</li> <li>・忠別川東神楽取水堰魚道の応急対策実態視察</li> <li>④あさひかわサケの会の設立 <ul style="list-style-type: none"> <li>・さけサポーターの会を発展解消、設立総会</li> <li>・サケ案内人養成講座の実施（サケの会と協働）</li> <li>・サケ案内活動（忠別川）</li> </ul> </li> <li>⑤関係行政機関との話し合い・要請・提言・協働 <ul style="list-style-type: none"> <li>・さけます関係研究開発会議（札幌）に出席</li> </ul> </li> </ul>	25.11/26、12/8 25.9/22  25.6/1 25.9/7、9/14、9/29 25.9/6～（8回）  25.8/5
3	加盟組織・他団体等との共同行動	①旭川・森と川ネット21との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・定例運営連絡協議会に参加</li> <li>・美瑛川フットパスの整備に参加</li> <li>・森と川と人を結ぶ講演会</li> </ul> ②あさひかわフットパス愛好会との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・フットパスの草刈り</li> <li>・忠別川クリーンウォーク</li> <li>・市民フットパスの集い</li> </ul> ③北海道サケネットワークの連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道さけネットワーク総会・サケ会議に出席（札幌）</li> </ul> ④アイヌ団体との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・カムイチェック・ノミ（迎える儀式、送る儀式）</li> </ul> ⑤北海道脱ダム連絡会との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・サンル川サクラマスを見る会に参加</li> </ul>	25.4/15～（12回） 25.7/29 25.8.26  25.7/31 25.9/22 25.10/27  25.11/2  25.9/25、26.3/30  25.9/8

### C 身近な自然および外来種に関する取り組み

……地域の多様な自然生態系を守るため、次の活動を行う。

1	身近な自然を保全し回復する活動	①市内および近郊における自然公園・緑地の保全と回復活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・常盤公園問題を考える学習会、観察会（常盤のなかま）</li> <li>・常盤公園意見交換会の開催、提言書作成（共生ネット）</li> <li>・春光台のミズバショウを保全・復元する検討会に参加</li> <li>・忠別川の川辺の学習（忠別川親しむ会）に参加</li> <li>・常盤公園樹木伐根調査（常盤のなかまと協働）</li> </ul> ②まちづくり・地域づくりに対する参加・提言・協働 <ul style="list-style-type: none"> <li>・忠別川自然観察会（忠別川の自然と親しむ会）に参加</li> <li>・全市ごみ拾いクリーン作戦（旭川市）に参加</li> <li>・神楽公民館交流センター祭りに参加（写真展示）</li> <li>・まなびピアあさひかわに参加（写真展示）</li> </ul> ③関係行政機関との話し合い・要請・提言 <ul style="list-style-type: none"> <li>・常盤公園問題市事務局との話し合い（共生ネット）</li> </ul>	25.5/30～（8回） 25.4/11～（22回） 25.5/1～（10回） 25.5/30～（8回） 25.9/13  25.9/22 25.9/1 25.10/5~6 26.2/13~16  25.4/19～（6回）
2	外来種の防除と生物多様性を保全する活動	①セイヨウのモニタリング・定点観察 <ul style="list-style-type: none"> <li>・突哨山定点観察（初回を除き雨天で中止）</li> <li>・花資源調査（置杵牛、白金街道、層雲峡…マルハナネットと協働）</li> </ul> ②セイヨウ一斉防除活動（セイヨウ連絡会と連携） <ul style="list-style-type: none"> <li>・一斉防除と現地学習会（忠別川河畔…マルハナネット）</li> <li>・一斉防除活動に参加（東川、上富良野…上川総振局）</li> </ul> ③セイヨウに関する学習・教育活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑の回廊展写真展示（共生ネット主催）</li> </ul> ④関係行政機関との話し合い・要請・提言 <ul style="list-style-type: none"> <li>・セイヨウ報告会で活動報告（上川総振局主催）</li> </ul>	25.5/2、5/9 25.7/23、8/27、9/26  25.6/16 25.5/18、9/14  25.6/22~23  26.3/28
3	加盟組織・他団体等との共同行動	①大雪山マルハナバチ市民ネットワークとの連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・花資源調査、一斉防除、現地学習会等を協働で</li> </ul> ②突哨山運営協議会との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・運営協議会運営委員として参加</li> </ul> ③あさひかわ自然共生ネットワークとの連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・常盤公園問題意見交換会、提言書づくり</li> </ul> ④セイヨウ連絡会との連携 <ul style="list-style-type: none"> <li>・メール、電話等での協議</li> </ul>	25.7/23、8/27、9/26、6/16  25.5/13～（5回）  25.4/11～（22回）

### D 環境教育および自然保護普及の取り組み

……次代を担う子どもたちを中心に、広く市民の自然・環境に対する理解を深めるため、次の活動を行う。

1	市民対象の常設講座・教室の実施	①大雪山講座「ひぐま大学」(第33期)の開講と紀要の発行 ・入学式、心を通わす会、卒業式 ・フィールド講座 ・講座予察 ・室内セミナー ・ひぐま運営会議 ・紀要「カムイミンタラ Vol.33」発行 ②上川盆地講座「石狩川大学」の開講(試行) ・計画の検討、実施に至らず ③自然学園「グリーンフォーラム旭川」の開校 ・入学式・修了式 ・フィールド教室 ・ファミリーフォーラム	25.5/9、11/14、26.3/15 25.5/26～(8回) 25.5/19～(9回) 25.5/12～(9回) 25.4/24～(14回) 25.3/15  25.4/21、26.3/9 25.6/19～(9回) 25.4/21～(10回)
2	学習および啓発活動	①市民学習会「ちゃらんげ」の開催 ・「南の海から」講師：水野隆夫さん ②旭川市環境アドバイザーの活動 ・公民館講座、シニア大学、地域学習会 ・アドバイザー研修会(勉強会、現場見学)	25.5/15  25.6/7～(6回) 25.12/6
3	広報・組織の充実	①会報「ヌタブカムシベ」の発行 ・ヌタブカムシベ 148号～151号 ②ニュースレター(事務局通信)の発行 ・事務局便り、運営委員会報告 ③入会リーフレットの発行、会員拡大 ・改訂版レイアウト検討と作成、発行に至らず	25.6/20～(4回)  25.4～(12回以上)
4	運営委員会	①運営委員会の開催 ・定例、臨時(原則毎週水曜日 18:30～)	25.4/3～(33回)



# 第34期(2014年度)大雪山講座「ひぐま大学」講座一覧

講座名

実施日

室内  
セミナー

講座山名・講座ポイント・コース・往復所要時間・標高差

入学式

5月11日(日)

【第34期ひぐま大学入学式】

- ◆入学式…ひぐま大学の概要とあゆみ、フィールド講座の進め方、室内セミナーの実施要領、参加申込みと費用の支払い、スタッフの紹介
- ◆顔写真撮影…学生証・紀要に使用する写真撮影
- ◆登山の心得…登山装備・登山の基礎技術・安全登山など
- ◆室内セミナー…特別講座嵐山の講義



第1講座

5月25日(日)

5月11日(日)

【愛別町・石垣山 525.1m】

- ◆講座ポイント…層雲峡から石狩川沿いに続く最後の大きな絶壁群。上流の絶壁群とは異なる東山溶岩(安山岩溶岩流)が、巨大な柱状節理をつくる。アイヌの古戦場、石狩川探検の足跡を辿るとともに、山頂からの眺望を楽しむ。
- ◆コース…旭川=中愛別登山口→岩壁下→見晴らし岩→林道→石垣山山頂(往復)
- ◆所要時間・標高差…約2.5時間・225m



第2講座

6月29日(日)

6月26日(木)

【天人峡・滝見台と第一公園 1360.4m】

- ◆講座ポイント…羽衣の滝を全貌でできる滝見台を経て、忠別川森林生態系保護地域に指定されている天人峡渓谷沿いに、ポンカウン岳山麓の高層湿原第一公園を訪ねる。渓谷越しの旭岳の山容、静寂な高層湿原が見所。
- ◆コース…旭川=天人峡登山口→涙壁(33曲がり)→滝見台→第一公園(往復)
- ◆往復所要時間・標高差…約7時間・760m



特別講座

7月20・21日(日・祭)

7月17日(木)

【白雲岳 2229.5m・平ヶ岳 1752m】(日帰り and テント泊)

- ◆講座ポイント…大雪山きっての高山植物群と広大な溶岩台地高根ヶ原の自然が見どころ。大雪山の生い立ちを学ぶ。日帰りコースと1泊コースがあります。
- ◆コース…旭川=高原温泉→柴山尾根→縁岳→白雲小屋分岐(日帰り・往復)→白雲岳→白雲小屋(テント泊)→高根ヶ原→平ヶ岳(往復)
- ◆往復所要時間・標高差…約7時間(日帰り)・642m



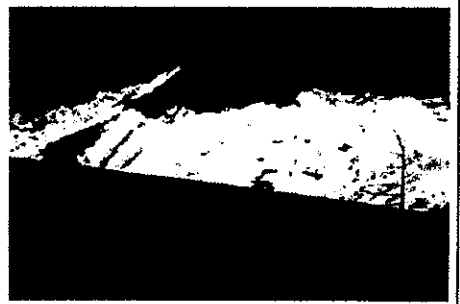
特別講座

8月3日(日)

7月31日(木)

【天塩岳 1557.6m】

- ◆講座ポイント…利尻岳に次ぐ道北第2の高峰・天塩岳の自然を学ぶ。見晴らしのよい静寂な山頂からの、大雪山や北見山地の大パノラマが見どころ。
- ◆コース…旭川=天塩岳ヒュッテ→連絡路分岐→新道分岐→天塩円山→避難小屋→天塩岳(往復)
- ◆往復所要時間・高度差…約6時間30分・832m



第3講座

8月31日(日)

8月28日(木)

【上ホロカメットク山 1920m】

- ◆講座ポイント…十勝岳火山のダイナミックな営みを目の当たりにしながら、広大なハイマツ群落や風食ノッチなど十勝ならではの自然を観察。運がよければ途中の岩場で、ナキウサギにも出会えるかも。
- ◆コース…旭川=十勝岳温泉→安政火口→D尾根→上ホロカメットク山(往復)
- ◆往復所要時間・標高差…約5時間30分・650m



第4講座

9月14日(日)

9月11日(木)

【黒岳 1984m・赤岳 2078m】(縦走)

- ◆講座ポイント…表大雪の北部縦走路を歩く。お鉢平を中心とする大雪火山の成り立ちと生い立ちについて学ぶ。永久凍土が分布する北海平周辺の、構造土をはじめとする周氷河地形が見どころ。風衝及び雪田環境と高山植物の分布について学ぶ。
- ◆コース…旭川=鷹雲峽=7合目駅→黒岳→北海岳→白雲分岐→赤岳→駒草平→銀泉台(縦走)
- ◆往復所要時間・標高差…約8時間・632m



修学旅行

10月11日・12日(土・日)

10月9日(木)

【大沼国定公園・森地熱発電所】

- ◆講座ポイント…優れた景観美で知られる大沼国定公園の自然散策を楽しむ。特異な山容を持つ駒ヶ岳の火山活動と大沼・小沼の成因について学ぶ。再生可能エネルギーとして脚光を浴びる地熱発電所、現地を訪れてそのメリット、デメリットを考える。
- ◆コース…旭川=八雲=森地熱発電所=濁川温泉=大沼→大沼・小沼周遊散策=森=旭川
- ◆大沼・小沼散策所要時間…約3時間



第5講座

1月25日(日)

1月22日(木)

【鬼斗牛山(三角山) 379.3m】

- ◆講座ポイント…スノーシューで冬の森を歩く。広葉樹を中心とした二次林とそこに暮らす生き物の痕跡を探る。山頂からひと味違う上川盆地、旭川市街、大雪・十勝連峰を眺める。深雪と戯れながら下山する楽しさを体験する。
- ◆コース…旭川=東鳳栖→南尾根→鬼斗牛山→南西尾根
- ◆往復所要時間・標高差…約4時間・200m



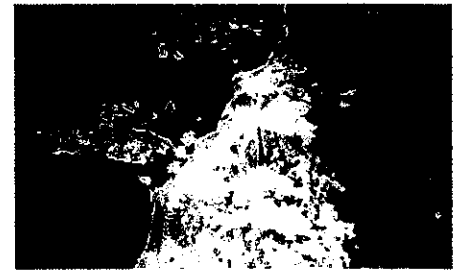
第6講座

2月22日(日)

2月19日(木)

【冬の石狩川と大函・小函】

- ◆講座ポイント…石狩川の流れを覆う雪上を伝って、大函の函抜けを体験する。間近に見る柱状節理の岩壁や氷瀑は、迫力満点。巨大な小函の柱状節理とともに、石狩川が2万年以上かけて削り上げた峡谷の生い立ちを学ぶ。
- ◆コース…旭川=大函→石狩川本流函抜け→小函周辺
- ◆所要時間・標高差…約4時間



卒業式

3月15日(土)

【第34回ひぐま大学卒業式】

- ◆卒業式…卒業証書・修了証書・特別卒業証書・皆勤賞の授与、卒業生のことば、来賓の祝辞
- ◆祝賀会…1年の講座から、参加者メッセージ、特別オークション
- ◆紀要「カムイミンタラ」34号発行

